



月刊 千葉労働

国鉄千葉動力車労働組合

〒260 千葉市中央区要町2番8号 (動力車会館)
電話 (鉄電) 千葉 2935・2939 番
(公) 043 (222) 7207 番

96.11.26 No. 4505

— 12月1日を期して —

突入 行動 転運 安全

才之回支部代表者会議で確認(11/25)

動労千葉は、十一月二五日、一六時より、動力車会館において、第二回支部代表者会議を開催し、十一月一〇全国労働者総決起集会の成功を確認するとともに、十二月ダイ改一組織破壊攻撃粉碎、JR総連解体・一掃に向けた、九六年末から九七年頭にかけての闘う方針を確認した。

業務遂行能力が完全に解体した千葉支社

目前に迫った十二月ダイ改については、すでに「日刊」で既報のとおり、提案した内容の訂正が三〇ヶ所にも及んだり、勤務の指定がまともにできないなど、千葉支社の業務遂行能力は全くの解体状況となっている。とくに、九月の台風一七号による土砂崩壊をはじめとした被害が相次ぐ中で、労務政策を優先させるあまり、安全を確保して列車をまともに走らせることもできない状況となっている。しかも、一二月ダイ改から内房線の二二〇キロ運転を行なおうとしているにも関わらず、現在もなお二次災害を起こしかねない多くの危険箇所を放置したままとなっている。

このように、一二月ダイ改交

渉をめぐる問題は、今だに何一つ解決していないというのが現状である。こうした状況から本部は、一二月ダイ改阻止、組織破壊攻撃や不当労働行為に対しては、いっぴかなる時でも直ちにストに突入できる恒常的スト体制を引き続き堅持して闘いぬくこととする。

当面、一二月一日を期して、千葉支社管内の危険箇所を対象とした「安全運転行動」を行なうこととする。千葉市文化センターにおいて、十二月ダイ改阻止に向けた動労千葉総決起集会を開催する。全支部から全力で結集しよう。

JR総連解体・一掃が一切の決着をつける

分割・民営化強行後のこの一〇年間で、職場の中では合理化に率先協力し、全ての犠牲を職場で働く労働者に強いてきたJR総連に対する怒り、恨みが満ち溢れている。とりわけ、JR総連組合員からの不満が噴出してきている。こうした、職場を含めた一切の問題に決着をつけるためには、全ての組合員がJR総連解体・

このように、一二月ダイ改交

一掃、組織拡大の闘いに立ち上がるのが最重要の課題であり、今が最大の好機となっている。しかも、JR総連が一二月までを「国労解体月間」として、当局の手を使って脱退強要を行なってきたことから、こうした卑劣極まりない動労千葉・国労破壊攻撃に対して、職場での怒りをかき集め、JR総連解体・一掃へ全力で闘いぬくこととする。

また、JR・JR総連が動労千葉の組織に手をつけたら、前項で確認したように、直ちにストライキに入ることとする。

組織内一人二万円の目標を達成しよう

九六冬季物販闘争は、国労本部の「八・三〇申し入れ」という重大な路線転換の中で、国鉄闘争＝清算事業闘争の重要性を、全国の国鉄闘争を支援する心ある労働組合・労働者に訴える力強い武器として展開され、

現在、全国から注文が相次いでいる。こうした全国からの支援・激励に応えるためにも、組織内一人二万円の目標達成に向けて取り組みを強化しよう。

当面する年暮及び一月の行動

●勝浦・御宿地域班総会
とき 一二月三日(火)
一五時三〇分から

●勝浦・御宿地域班総会
とき 一二月三日(火)
一五時三〇分から
旧勝浦支部組合員及び勝浦市・御宿町在住者は全力結集を

●動労総連合第十一回定期大会
とき 一二月一四日一四時
一五時一二時
ところ 千葉市・なのはな荘
傍聴に集まろう!

●九七年動労千葉団結旗開き
とき 一月十一日(土)
十三時から
ところ 労働者福祉会館

●全支部活動者研修会
とき 一月二八日(火)
二九日(水)

一二月ダイ改阻止！組織破壊攻撃粉碎！JR総連解体・一掃
十一月二七日動労千葉総決起集会

とき 十一月二七日 一八時から
ところ 千葉市文化センター
セミナー室 (五階)
勤務以外全力で集まろう!